

社内組織の改編について

2024年9月19日

東京電力エナジーパートナー株式会社

当社は、電気をためて使う地産地消型システムを推進するために、お客さまに密着した設備サービス事業をビジネスモデルの軸に成長させる取り組みを進めております。この取り組みをさらに加速することを目的に、本年10月1日に、以下のとおり組織改編を実施いたします。

○「カスタマーテクノロジーイノベーション部」の新設

設備サービス事業を拡大するため、法人営業部及びお客さま営業部でソリューション技術開発を担っていたグループを中心に、「カスタマーテクノロジーイノベーション部」を新設します。

これにより、設備の導入・運用技術のアップデート、サービス開発、人材育成といった、設備サービス事業に必要な機能が集約・強化され、再エネ・省エネやデマンドレスポンス[※]等の需給調整に関するサービス等の向上に寄与します。

当社は、新たな事業運営体制の下で、引き続き、カーボンニュートラル社会の実現に向けてエネルギーの地産地消を推進し、お客さまの快適で安心な暮らしの実現に貢献してまいります。

以上

[別紙：組織改編の概要](#)

※ 需要家側が電力使用量をコントロールすることで、電力需給バランスを調整する仕組み